
悪魔の戯言

Lifer

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

悪魔の戯言

【著者名】

ノーラー

【作者名】

Liffer

【著者名】

【あらすじ】

ちょっと変わった悪魔達の物語。

プロローグ

悪魔とは、人の心をまよわし、悪にさせうるもの。一見では悪者の
ように見られてしまう悪魔。

そんな常識とは違うちょっと変わった一人の悪魔が。あることが
きっかけで地上に降りる羽目になり。様々な出来事に巻き込まれて
行くストーリー……

ジャンルは不問……なのか?? 手当たり次第書いて行きます。大
抵はギャグ系です、ところどころ面倒臭い表現で書いて行くところ
は仕様です。あとがき等で表現の元を書く予定です。

初めてですのでかなりいかがわしい文章ですがどうかよろしくお
願いします。

プロローグ（前書き）

拙い文章力ですが、応援よろしくお願ひします。といふかこのサイトの使い方が難しくて最初のうちは更新が遅くなると思います

プロローグ

悪魔とは、人の心をまよわし、悪じたそつもの。一見では悪者のように見られてしまう悪魔。

そんな常識とは違うちょっと変わった一人の悪魔が。あることがきっかけで地上に降りる羽田になり。様々な出来事に巻き込まれて行くストーリー……

？？？「ああもひ超急いーー神さんよお。」

いかにも不貞腐れている感じの人物

薄暗い洞窟の中でその言葉だけが大きく響いた。

神「うひうひやあーいーーせしゃ まほひーで死ぬんだよ悪魔ーー。」

悪魔「おいおい神がそんなこと言つつかーーつーかそんな言語じゃあ神様の欠片もねえよ。」

悪魔は人間誰もが一度は縋るであるつ神様に挑発をしている。

悪魔「嗚呼、もつ愈いから終わらせるね。」

悪魔はなにやら呪文らしき物を唱えている

詠唱が終わった瞬間、に空気が歪んだ黒い渦が現れた

神「うお……」引き摺られ・・ギャアアアアア

無惨にも神様はその辺にあつた塵や埃と一緒に黒い渦に飲み込まれた

悪魔「俺に勝とうなんざ一億年早いんだよ阿呆が……」

そこに一人の影が現れる

下げた金髪

背中には立派な翼
まるで悪魔とは対象的な姿をしている。

悪魔「ああ天使か、神だつたら今ブラックホールに打ち込んだ所だ
よ」

天使と呼ばれた男はいきなりガツツポーズをした

天使「よっしゃ……やっと消えてくれた」

最早天使らしからぬ言葉

清楚な天使もびっくりする位だ

天使「つかこの後どうすんの、このまま此処にいたら完璧にやばく
ね？」

天使の問いに

悪魔「普通に地上に行くし！地獄とか超飽きたし」

と真顔で答えた

天使「お前マジで言つてんの？？戻れないよ」

悪魔「ハア！？捕まるよりましだし、じゃあ行くか！…」

そういうと悪魔は天使の腕を掴み地上への扉に向かう

天使「ちょ！？何で俺が」

悪魔は揶揄な笑みを浮かべながら

悪魔「お前は強制な」

一気に地上に飛び込んだ

天使「なんだとおおお」

プロローグ（後書き）

こんな感じで始まりました悪魔の戯言、これからもよろしくお願いします

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4498k/>

悪魔の戯言

2010年10月28日03時59分発行